2
履いてください、鷹峰さん
haite kudasai takamine san
柊裕一
Yuichi Hiiragi

履いてください、鷹峰さん
Please put on, Takamine san
柊裕一
Yuichi Hiiragi
2
DL-Ra

Contents

生徒会長
鷹峰高嶺の
秘密——それは
下着を脱ぐことで
〝した事をしなかった事に
できる〟という
「未だ穢れ知らぬ乙女」
の持ち主である
ということ——
そして会長の
クローゼットこと僕は——
白田孝志は
〝能力のたび消費される
下着を履かせること〟を
課されているのだが…

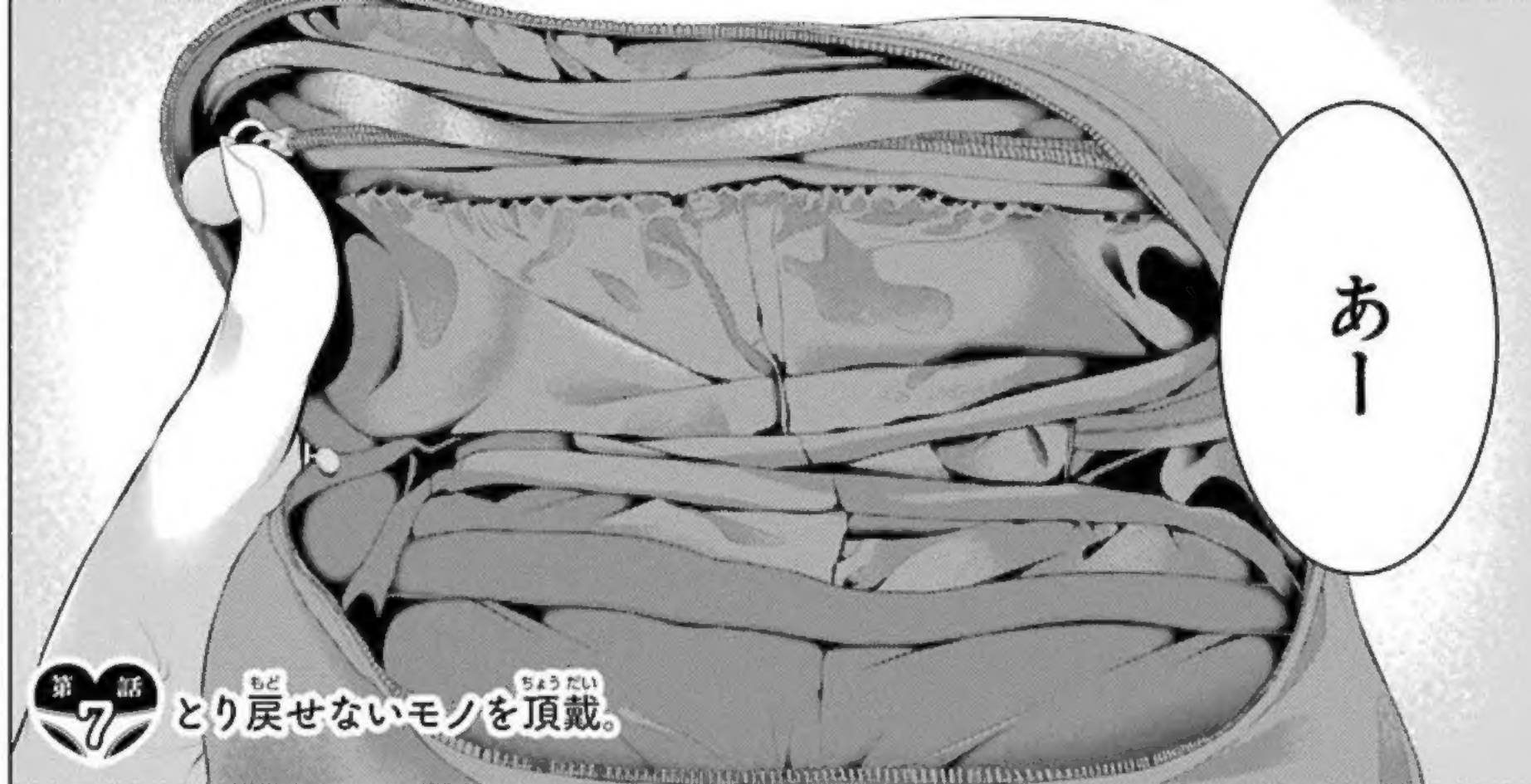
会長…！ もう替えの下着が無いんだけど…！

あら そんなに使ったかしら…

まあ 下校間際で良かったわ

白田君 放課後時間あるでしょう 付き合いなさい

家の下着も少なくなっていたの
良い機会だから纏めて買って帰りましょう
ドキ
カァー
ドキ
ドキ
なぜ僕も一緒に!?
場違いすぎる…!!

しかも会長はNP状態…!!
ド…
ド…
ド…
もうどこにも目のやり場が無い!!

大好物の下着に囲まれて いるからって あまり 興奮しないで頂戴ね
!
…へえ?
レッ レレ してないですよ!!
ていうか そもそも 命令されたから 付き添ってるだけだし…!
それは随分と理性的ね?
それなら 丁度良いわ
じゃあ 私に似合う 下着を一着 選んでもらおうかしら
は はい!?

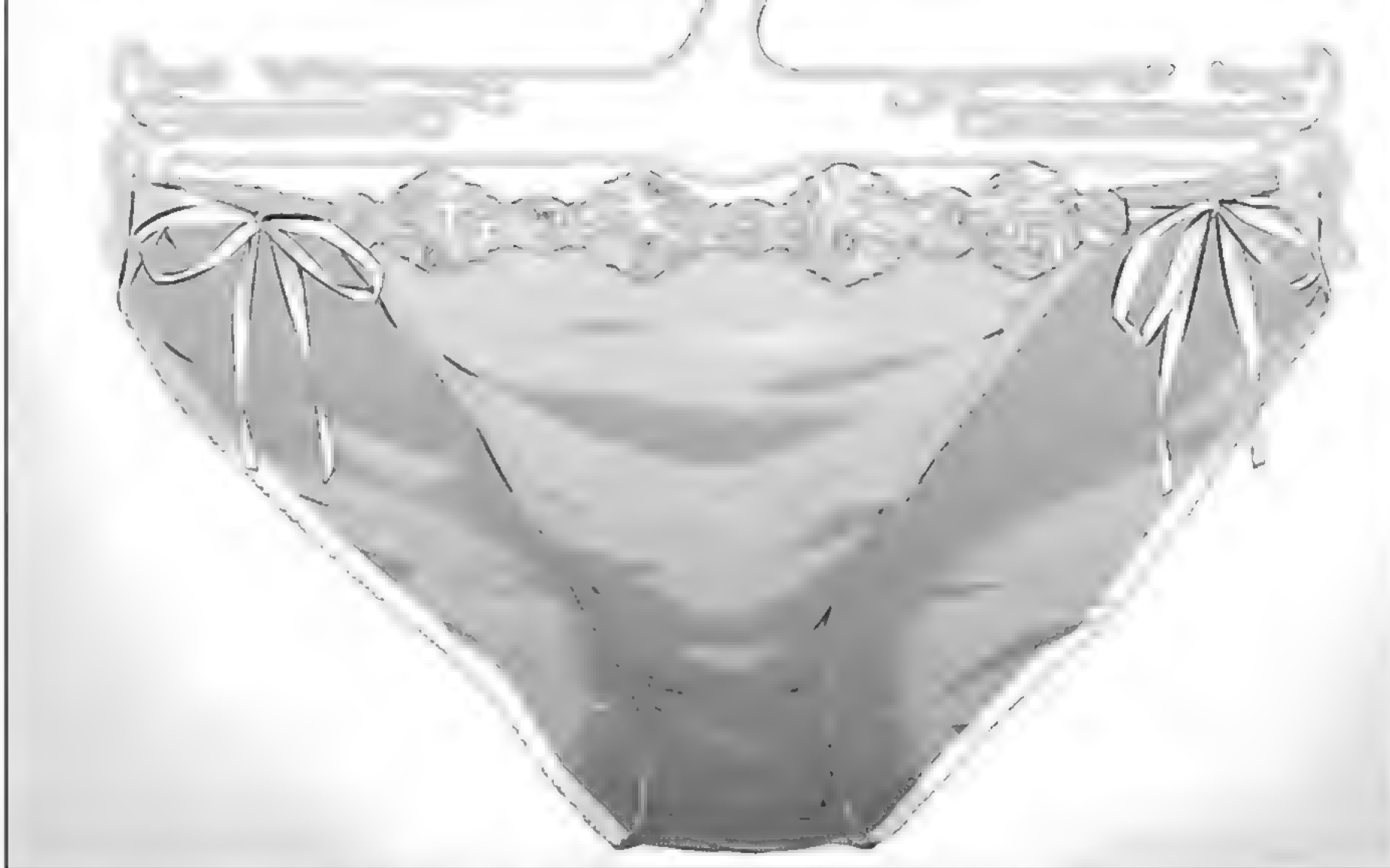
Fitting Room⇨
どうせ履かせるなら自分で選んだものの方が履かせ甲斐があるというものでしょう？
何ですか履かせ甲斐って!?
あら？どうして恥ずかしがっているのかしら？
命令の下なら理性的にこなせる白田君？
う…
そんなの…冷静にできるはずないってわかってるクセに…！
適当に選んで終わらせてしまおう…
じゃあ…これで
白田君…しれっとそれを選ぶなんて…やっぱりあなたむっつりね
へ？

な——!?
それを着けて授業を受けさせようなんて…なかなかの好事家ね
ちちち違ッ
これじゃない
間違えました!!
こんな下着普通のお店で売ってるの!?
仕方ない…ちゃんと考えて選ぼう…

会長といえば清廉なイメージ
だから 白…？
いや 実は中身は
黒いから黒…
でも本当は優しいところもある（多分）から
ピンクとか暖色…？
うーん…

へえ…
綺麗なブルーだけど
どうしてこれを選んだのかしら？

…理由を言ったら笑われそうだし…
いいや特に理由は
それでどうでしょうか…？

試着してから考えましょう
え⁉ 下着を試着って…
ちょッ何で僕まで⁉
いいから

ドキドキドキ
あ あの…下着を試着ってお店に迷惑じゃ…
購入したら履かせるのは白田君なのだから履かせ具合も試すべきでしょう?
しゃがんで御覧なさい
グイ
あ あれ? ストッキング…?
白田君が下着を選んでいる間に買っておいたの
ストッキングの上から試着する許可も店員さんからいただいているわ

ちなみに80デニールのものを選んだから
ほら 下着を履いていなくても透けていないでしょう？
ーーーッ!?
か 軽々しく見せないで下さい!!
あら ごめんなさい じゃあもう一度 仰々しく…
いや そういうコトじゃなくてですね!!

だってほらこうして捲ってあげた方が履かせ易いと思って
理性的にこなせる白田君なら私がどんな格好をしていようが問題無いでしょう?
…!ま…またそれでいじりますか…!!
…いつまでもからかわれっぱなしでいいのか…!?
ドドドド
こっちにも意地ってものがあるだろう…!
とッ当然!
理性的に試着させますよ!

どうぞ
……
え⁉
白田君…⁉

驚いたわ
卒倒するなんて…
すすいません…

理性的な白田君のことだから 興奮しすぎた…なんてことはないはずでしょうから…
体調が悪かったのよね？
なんも言えね…！

そうそう…白田君が倒れてしまったから聞きそびれてしまったわ
何をです？

どうしてブルーの下着を選んだのか
ガッ…

また…どうして拘るんだろ
い…いや だから特に理由は

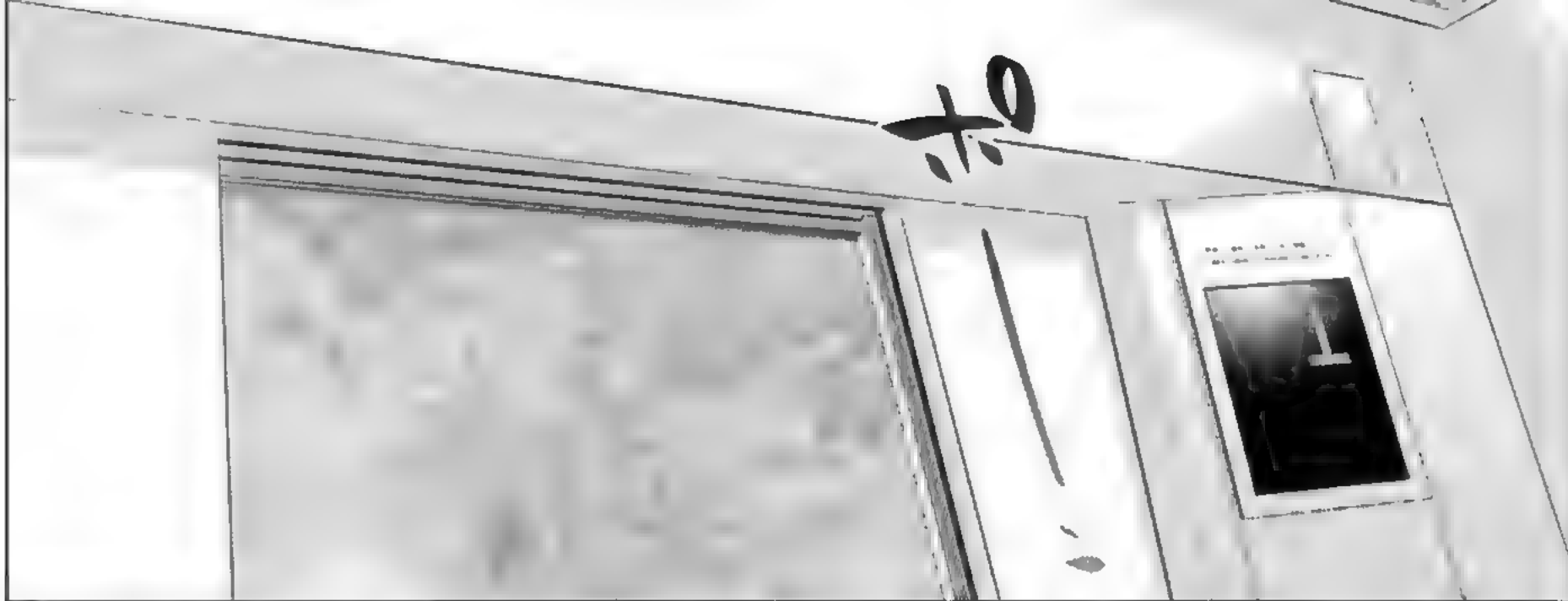
本当のコトを 言って
言うまで 降ろさないわ

こんなことに拘るのか
この時の僕には
理解できなかったが――

高嶺の存在だから…蒼天を連想したのと

それと

海みたいに計り知れない女性だから――

青がピッタリかな…って…

そういえば…
会長の好みも
聞かないで
選んじゃったな

あ あの
会長
好みじゃなかった…？

…まあ…
履く訳がないでしょう

履いてしまったら
〝未だ穢れ知らぬ乙女〟でなくなっちゃうもの

履いてください、鷹峰さん

Haitekudasai Takaminesan

第8話 一番イイのを味わって
白田君
放課後空いているでしょう?
あ…ごめん会長
体育の補習があって呼び出されてるんだ
体育の?

まあでも先生は最後まで監督しないで部活に行っちゃうから

適当に走ってもバレないんだよね

僕も適当にやっつけるつもり

清々しいほどの向上心の無さね

海月でももう少し覇気があるんじゃないかしら

クラゲ以下!?

いいいんですよ 中の下だとしても 無難に生活できれば
中の下… 意外と自己評価は高いのね
え…会長にとって 僕の評価って…!?
まあ… 汚泥の中に 棲み続けたら
ふ
それはそれで 居心地が良くなる のかもしれないわね
嫌な喩えだな!
そりゃあ 僕だって——

会長くらいスペック
高ければ何か一つくらい
一番になってみたいですけど…
…そう
向上心が無いと
いう訳では
ないのね
まあ精々
頑張れば
いいんじゃない
かしら
二位以下の人間が
何をどうもがいて
いようが全く
興味無いけれど
辛辣…！

…と言ってもそんなモチベーション無い訳で…
適当に済ませて帰ろう
長距離走補習組は集合ー！
はーい
ザワ
ザワ
―って…
ザワ

今回の補習は私が監督を務めることになりました
あ…あれ!?会長―――!?
先生に半ば強引に任されてしまったんだけど…
だからといって適当にはやらないから皆も真剣にお願いね
…そういうコトか…
いや会長が監督してくれるならガチ頑張りますよ!
アハハ
…でも会長に情けないトコ見られるのイヤだなぁ…
各自準備運動したらスタートしましょう

外周13周目
あと2周ー！もう少しペース上げましょう！
だ…ダメだ…補習組の中でもダントツで最下位…
な…情けないー…!!
ゼェ
白田君ちょっと止まって
は はいっ
フォームが非効率的すぎるわ矯正してあげる

肩に力が入りすぎよ楽にして
む…胸が!!
ス…
ああああしかも僕の汗で透けて…!!
ゴ…
それと背すじは伸ばす
じぃーー…

言ったはずよ
監督を任された以上
半端は許さない
と
聞いているのかしら
ここまで懇切丁寧に
教えてあげたのだから
30分以内に完走
できるわよね？
は…はい…!!

ダメでした――…!!
3/3周(完走)
タイム:40分20秒
ゼェー

ノルマこなせ
なかったの
お前だけだぞ
白井!
会長に監督して
もらったのに
あり得ねーだろ
会長に謝れよ!
ご…ごめ…
あと僕
白田…

謝る必要は
無いわ
か
会長?

白田君が完璧にこなせるまで
やり直すわ

よーい
スタート！
……！
スタート時点からやり直した…のか
何してるの白田君
早くスタートなさい
えぁ
でも…
し下着は…
穿かせなくていいんですか？
それは
ゴールしてからで
いいわ
その代わり
必ず
30分以内に
完走なさい
汚泥に棲息している
からといって私の顔に
泥を塗るのは許さないわ
はは
はい…！

ハァ
ハァ
たっ
たっ

やばい……!!
このペースじゃ絶対保たない……!!
でも30分以内を目指すなら
維持しないと……

良いペースよ
頑張ってキープして！
会長に立ちこぎまでして応援してくれてるのに…
もうどうやって謝るか考えてる自分が情けない…
ん…？
ちょっと待て
立ちこぎ…!?

真後ろから見たら
見えてしまう!!
…その…あ…あれが…
おおい！あれ…
真後ろから見たら…
ご尊パンが……!?
気付かれ始めた――!!

そんなあられもない姿…見せられない…
見せたくない!!
な何だ白木…ランナーズハイか!?
くそッ邪魔だご尊パンが見えねえッ
だだだだだ

皆お疲れ様！
補習は以上で終了です
会長さよなら
気を付けて帰って
っ…疲れた…!!
ゼェ
ゼェ
完走タイム：27分40秒
ッ!?
いつまで這いつくばっているの
早く履かせて頂戴

あ
うん
めちゃくちゃ疲れたけど達成できて良かったよ！
30分切って完走なんて絶対無理だと思ってたから
その感想ではなくて
え？

……一番になった感想よ

あなた 30分を切っただけでなくてグループで一番にゴールしたのよ

へ…!? 僕が…!?

…正直実感無いし…

今までの人生順番なんて気にしてこなかったし

それに補習組の中で一番って…会長のスケールとは程遠いし…

…けど…

…けど…
…う
嬉しいものですね…！
——そう

じゃ…
帰りましょうか
さっさと
着替えてきなさい
あ
うん
この後時間
あるわよね　お茶でも
飲みましょう
一杯くらい
ご馳走して
あげるわ
えっいいんですか!?
…でもどうして?
汚泥から這い出した
生物を発見したから
水分でも与えてみようかと
思って
…!?
それどういう…?

履いてください、鷹峰さん

Haitekudasai Takaminesan

…遅いわよ
白田君
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
えっ… ご ごめん
この日 僕達は市内の花火大会に来ていた
…でも時間通りじゃ…？
私は基本5分前行動
クローゼットならさらに10分前に行動しなさい
…ただ遊びに来たという訳ではなく——

第9話 ヤり直(なお)して、イきツイた先(さき)で…

鷹峰高嶺の秘密——
それは下着を脱ぐことで時をかける能力
「未だ穢れ知らぬ乙女」の持ち主ということ
そして僕——白田孝志は
能力の度 消費される下着を
履かせるクローゼット——
要するに主人と
従者のような関係にある
加えて——
彼女は生徒会長を
務めており…
白田君 どうせ
明日暇でしょう
花火大会で生徒が
問題行動を起こさないか
見回りに行くわよ
あ いや
明日は…
じゃあ
19時に現地で
この日は奉仕活動の
一環としての参加だった

それじゃあ…学生の多そうな場所を回っていくから
ついてきなさい
うん
ザワ
……
――見回りといっても浴衣なんだな
流石会長…何を着ても様になるけど…
もしかして見回りと言いつつ少しはお祭り気分を楽しみたいのかな？
ふふっ
だとしたら結構可愛げが…

ガヤ
ガヤ
何をヘラヘラしているの
見回りに注力しなさい
ぎゃあああーーっ!?
いッ…下駄ッ痛ぁーーッ!!
ガヤ
ガヤ
それとフラフラして目立たないで
問題行為を発見した際周囲に紛れて対処できるよう浴衣を着ているのだから
理由可愛げねぇー…!!

――ここまでは特に問題無いわね
少し休みましょうか
念のため一応履かせておいてくれるかしら
え？いつ能力使ったんです？
ああ今日ははじめから履いていないの
浴衣はパンティラインが出易いからね
は…!?
厳密にいえば肌着を着ているからブラもしていないわ
そ…そうなんですか…
でても結構人多いし…
人目につかない場所無さそうですよ…？

安地が無いなら
ここで履かせれば
いいじゃない
アントワネット!?
よく見なさい
周りはカップルだらけでしょう
皆他人のことなんて気にしていないわ
い…いや
だとしても…!!
はぁ…
まったく〜
仕方ないわね——
ねえ 孝志い〜っ
鼻緒が切れちゃって
歩けないの
直して
え〜っ
!?

…！

あッわ
わかった じゃあ
そこのベンチで…
うんっ
そ…そうか…
下駄を直す素振りで
履かせろと…
ドギ
マギ

ザワ
ザワ
ザワ

ありがとぉ
孝志っ♥
ううん…
会長…こんな声も
出せるんだ…
驚いた…

あら—— そろそろ花火の時間かしら
せっかくだから少し見ていきましょうか…
あ そうだね
ねえ あの二人めっちゃ不釣り合い…
馬鹿 失礼だろ… …え!? めっちゃ不釣り合い!
へえ…一応カップルとは思われるのか…
まあ周りがカップルだらけだもんな…
でも会長が聞いたら
不釣り合い?
同じ計天秤に乗る事自体あり得ないわ
とか言いそうだけど…
…もし仮に… 会長と付き合ったらどんな感じなんだろう
「不釣り合い」をすんなり受け容れる自己肯定感の低い白田くん—

一応お礼を言っておくわ
…まぁ 彼氏なら彼女に付き添うのは当然なのだけど
今日は見回りに付き合ってくれてありがとう
みたいな感じで…関係は対等じゃないだろうな
はぁ…
ね この後さ…
ウチ来ない…？親 旅行中だからさ…
ピ
そ…そうか…付き合っているなら…
どうせこの後暇なのでしょう？
家に来る…？
ドキ
ドキ
今夜に限ってならクローゼットはお休み…
〝そういうコト〟も……
ドキ
ドキ
ドキ…

いえ むしろ――
今夜は脱がせて――
ドッ
…白田君？
!!!!!!
うわあああ
ご ごめんなさい!!
むむ無意識のことで
…!!
は？

ドドーオ
……
やり直して
ドドーオ
…まあいいわ
このエリアに問題行動は見られなかったから——
パパッ
次に行くわよ

あ…あれ？ ここは集合場所の……

いつまで呆けているの

次に行くわよ

会長！次って…？

ここを起点に各エリアを見回ることにしたの

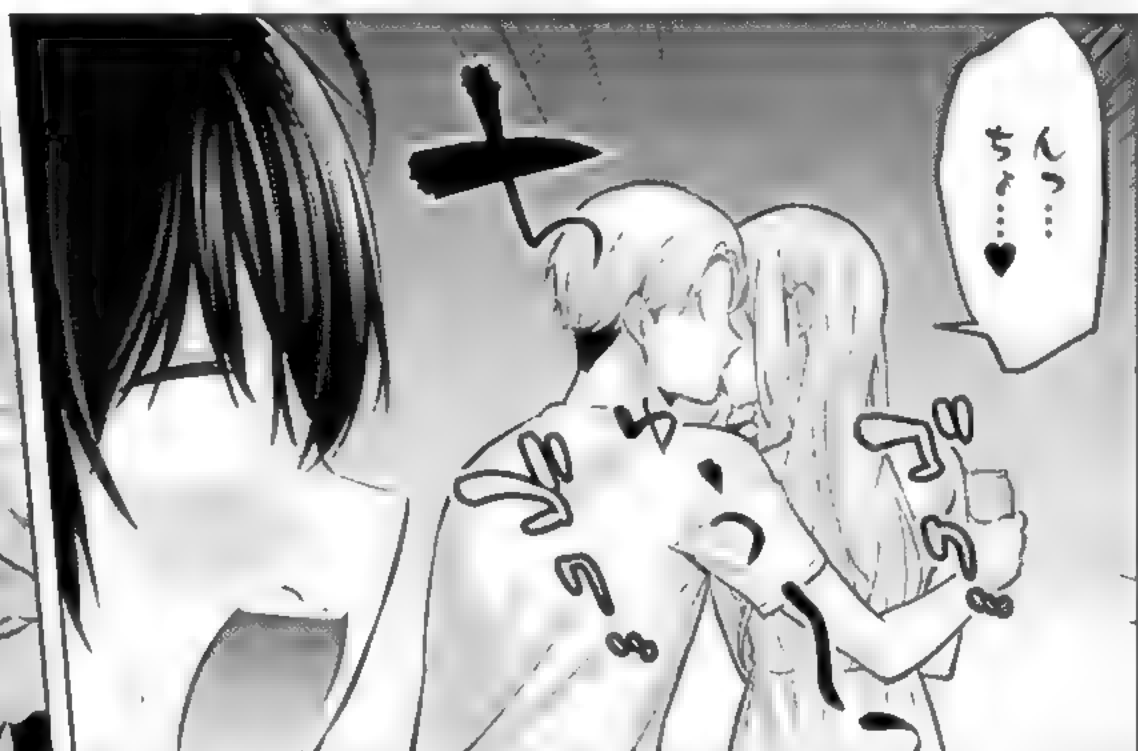
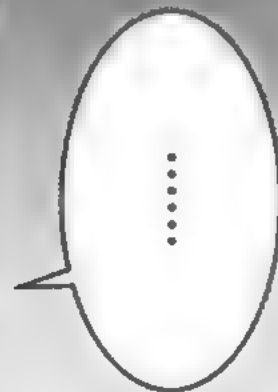
見回り先から起点に戻るのが面倒だからやり直したわ

START

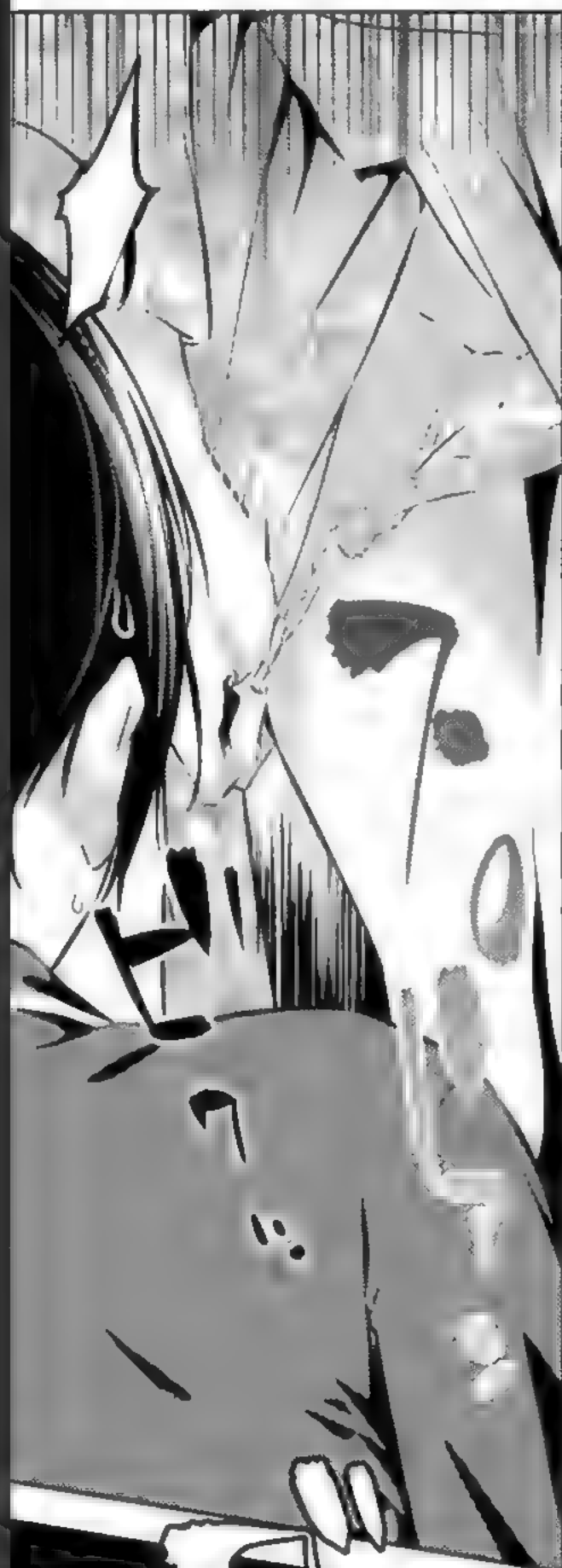
etc.

は はあ… なるほど…？

そんなことにも能力使うのか…!?

ここは大人のカップルが多いですね
車で来易い立地なのでしょう
ここでの見回りは必要無いかもしれないわ
ねえ ビールちょうだい
ん ちょっと待って…
白田君
んっ…ちょ…♥
ぷはっ もおっ変態っ♥
お…大人だー…！
ドキ
はっ はいっ!?

飲み物持っていない？
少し休憩しましょう
ドッ!!
ギョッ
か…会長…さっきのカップルのやり取り…見ていたのか…!?
だとすると これは…いつものように"僕が口移しできるかからかっている"か……
ドキ
"リアルに口移し"をご所望――!?
ドキ
ドキ
ドキ

……
…いやいやいや…
〝やり取りを見ていなかった〟もしくは〝僕が目移しできるかからかい〟の二択だろ
あ…うぅん
お茶でよければ開けてないのが…
…いや…でも仮に〝からかい〟だった場合に…
……
ドキ
僕がそれに乗らなかったなら……
ドキ
負けず嫌いの会長は…
ドキ
ドキ
ドキ

児戯に類する口移しね？
ほとんど零れてしまったじゃない……
…白田君？
!!!!!!
だああごめんなさい!!こここれお茶茶お茶ですッ!!
……

…もういいわ
履かせて頂戴
ドドォーー
え…!? い いや
でも人目が…
パラ
皆 花火に
夢中よ…
パラ
パラ
ドドォーー…
は はい…
パパ
ドキ
…

その後──
別エリアの見回りをし
やり直しては別エリア──を 何度か繰り返した
……のだが やり直す度 会長が不機嫌になっていくのを僕は感じていた
……
ふっ……

…ここは特に問題無さそうね
ポ
うん…
というか そもそも僕ら二人しかいないんだけど……
…やっぱり僕がぼーっとしすぎてイラつかせてるんだろうな…
……でも 会長もちょっと変なのも確かだ…
見回りと言いつつ学生のいなさそうな場所に…まして今は二人きりの場所に…
それに 何度もやり直してるけど〝やり直して起点に戻る〟って合理的じゃないような…
何か…別の理由でやり直してる…？

カップルの多い場所…
人気の無い場所…

休憩して…
何をやり直す……っ

告白…!?

いやいやいや!!
どうしたんだ僕は!?
こんなコト妄想してるって
気付かれでもしたら
大変だぞ…!

チラ

え?
え?
え?
か…会長

パラ
わ……
パラ
パラ…

ドドォーーン
あら…図らずも
良いタイミングで見られたようね
感想は？
ううん…
すごく…綺麗です
ぷっ
ふふ…まったく…埒も無い感想ね…——でも…

よかった
僕の口を突いて出た言葉が 花火に向けられたものだったのか
はたまた——

只今をもちまして―
第61回花火大会を――
さ 帰りましょうか
あ はい…
って 今回はやり直さないんですか？
そして 会長が何のためにやり直していたのか――…
目ぼしい場所は大方見回ったわ
はあ
大会が終わった以上何を見回ると言うの？
この時の僕にはわからず終いだった――
わ…わかった
高台から周辺全体を見回していたんだ!!
挙げ句珍説にたどり着いた

履いてください、
鷹峰さん

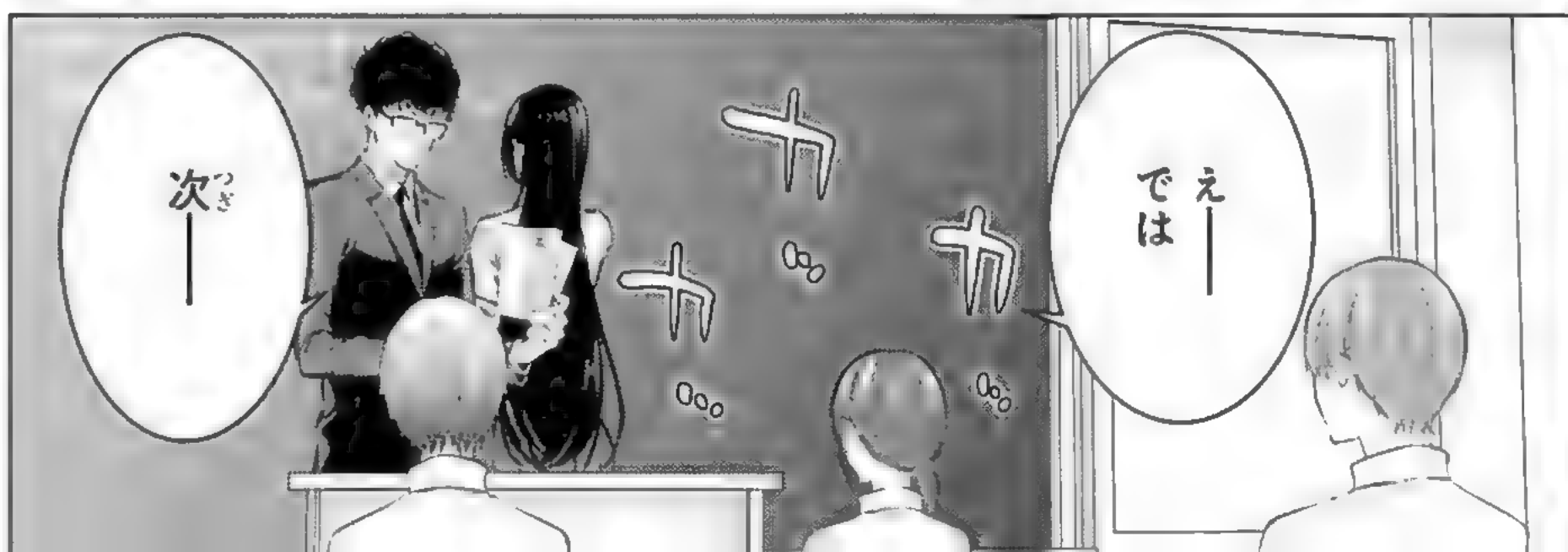
Haitekudasai
Takaminesan

え!?
五教科のワーク提出
今日だったっけ…!?
昼休み明けじゃなくて…ゅ
第10話 ヤリなおしたくなんか、ないわ。
あら…
ご愁傷様
来年からは
〝鷹峰先輩〟と
呼ばれることに
なりそうね
え…留年
確定…!?
仕方がないわね
昼休みにでも手伝って
あげましょうか?
え…
ホントですか!?

ただしこの場で三回回って「鷹峰高嶺様に隷従し一生を捧げます。ワン」と言えばね
全裸で
…まあ留年は脅かしすぎたわね
未提出でも精々通知表がアヒルさんだらけになる程度だと思うわ
2
2
学
理科
美
必修教科
留年以上の問題が発生しそうなんですが!?
オール3の白田君なら些細なことでしょう?
た確かに誤差みたいなものだけど…
ていうか現状結構2もあるし…
でも

今日一日休み時間と授業中に内職すれば終わらない量じゃない…と思うから
一人で頑張ってみようかと…
驚いたわ…未提出で済ませると思っていたのに
明日は雪…いえ隕石でも降って全人類死滅するんじゃないかしら…
そこまで意外なコト言いました!?
もしかしてこの前の長距離走で
努力、達成することの喜びがわかったのかしら？
え？…あ
い…いや…まあ…

図らずも白田君を調教して
新たな快楽に目覚めさせていた…というワケね
——まあ
精々頑張ってみることね
だからといってクローゼットを疎かにはしないように
なぜいかがわしく言い直した!?
あぅうん

一限目：数学――
…とはいったものの…
普通に内職しても
終わるかわからない
分量だ…
あーでは次の
証明問題を前に出て
解いてもらおうか
会長 多い時は日に10回は
能力を使うから…その都度
履かせるのに時間を割くと
なると……
では問1を――
鷹峰
はい

さすが会長…すらすらと解くなあ…
…っと…見惚れてる場合じゃ…
数学B

え──では
次──

問2を田中——……
っと
ああ
すまん
!!
噂をすれば……
これは早速……!
数学B

〝未だ穢れ知らぬ乙女〟!!
ピクピク
……
あれ…？

……
カッ
カッ
カッ
カッ

…であるQ.E.D
「Q.E.D.」…Quod Erat Demonstrandum ラテン語でがくして示された
延いては"証明終了"を表しています
へえ～
ようわからんけどかっけえ——
であるQ.E.D

休み時間——

ザ
ザワ
ザワッ

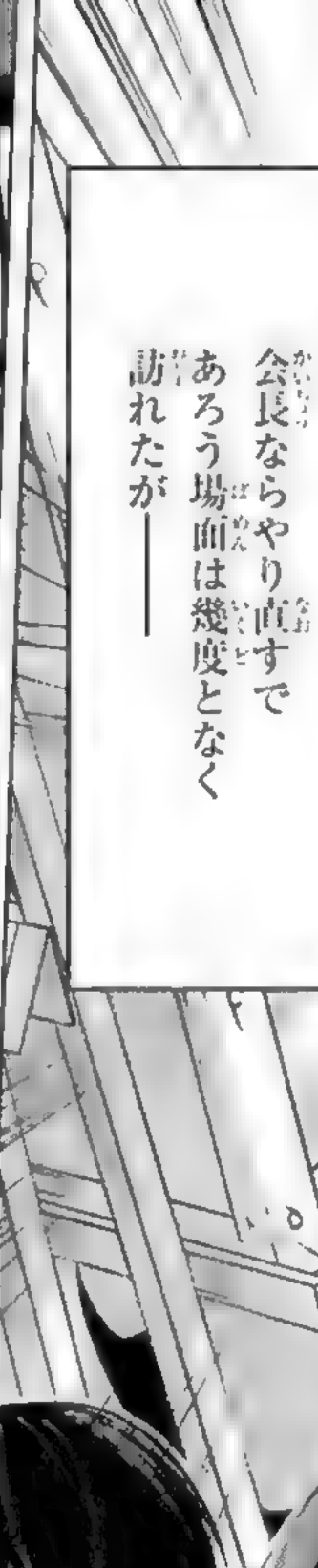
会長ーー！

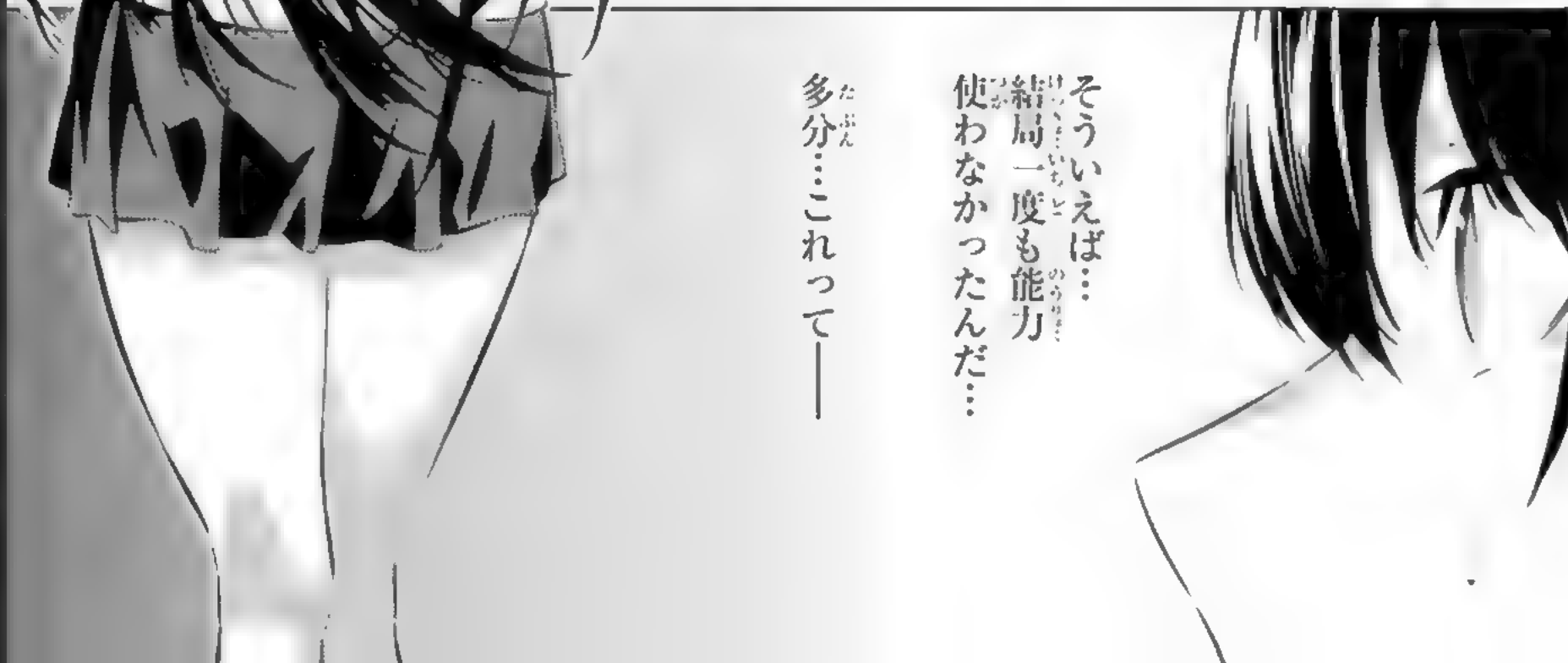
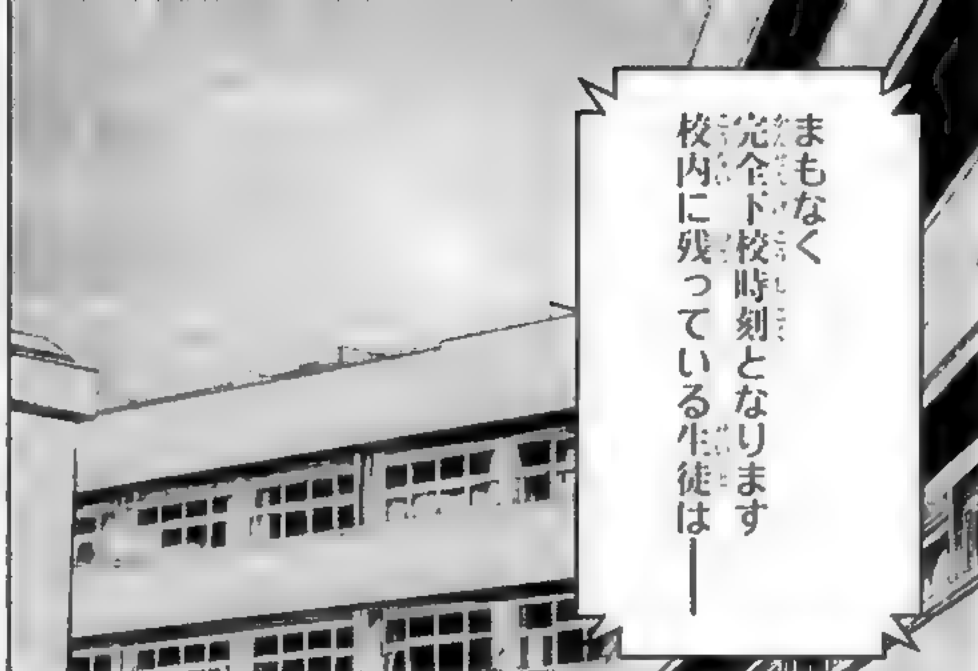
こないだはありがとねーー!!

彼氏の誕プレにスマートウォッチあげたらめっちゃ喜んでたよ！
会長のアドバイスのおかげ！
ホントありがとー！
……
友達の彼氏のプレゼント選びまで頼られてるのか…すごい人望だなあ…
本当？ なら嬉しいわ
しかもそれすら外さないって
流石会長完璧…
あー
でもねぇ

プレゼント渡した日に新モデルの発表があってさー
彼氏「せっかくなら最新の方が良かった」とか言いやがってさー
ぶんなくってやったよw
なぁ――!!
新モデル発表…!?
さすがの会長でもそれを予知してアドバイスなんてできない!!
かといって完璧が服を着た会長のこと……「仕方ない」って諦めるとは――……
……

はい来た!!
〝未だ穢れ無き――……

ス…
未使用品なら交換も対応しているそうよ
彼氏とお店に行ってみたらどうかしら…
返品・交換について
…そ
それなら…
あ そうなんだ!! じゃちょっと相談してみるね——!
何から何までホントありがとね——会長——!
あ…あれ…!? 妥協した…!?
どうしたんだろ…

その後
会長ならやり直すであろう場面は幾度となく訪れたが――
ついぞ会長は一度も能力を使わなかった
僕の目には能力の使用を我慢しているように見え…
そして我慢する度 彼女が不調になっていくように感じた
――…

まもなく完全下校時刻となります
校内に残っている生徒は──
職員室
失礼しましたー
な…何とか間に合った──
はー……!!
ふら…
会長？
こんな時間まで…
生徒会の仕事かな
そういえば…
結局一度も能力使わなかったんだ…
多分…これって──

あの　会長
今日は――
はあ…
はあ…
って会長⁉
大丈夫ですか⁉
…白田君…？
こんな時間まで
課題をやっていたの？
さすが…のろ田君ね…
あ
すいません！
いやそれより
会長…体調が…

やり直したいのを我慢しすぎているせいなんじゃ…
そ…そんな訳…っん…ッ
やり直したく…なんか…っ
これは…か風邪よ…！
図星だこれ――!!

会長…我慢せず今日一日…無かったことにして
やり直しましょう!
僕が課題に集中できるようにしてくれたんだ…

…何を勘ぐっているのか知らないけど
私は私の意志でやり直さなかった…
それのどこに問題があるのかしら…
そ それは確かに…
そうですけど…
……
ジ……

それでもやり直してほしいと言うのなら
あなたが脱がせなさい
は
は…はい!?
と 当然でしょう? 私は現状で満足していると言っているのに…
あなたが「無理している」と主観を押し付けているのだから あなたが脱がせるのが筋というものよ
お…折れないなこの人――!!
プライド高っ!!

でも こんなに
頑なになってまで
頑張ってみることね
僕が〝やる気〟に
なったのを後押しして
くれたんだ――
それだけで僕は…
それと…
一日を〝無かったこと〟にしたらあなたが必死に終わらせた課題も白紙に…
終わって〝無かった〟ことになるのだけど…それも加味して言っているのよね？
え
あ…
そうか…!!
…あなたの推察力の無さには閉口するわ…
…
でも

大丈夫です！
白紙と言っても一回解いてるんだから早く終わると思うし
それに…
いつも通りの会長が僕は好きだし
安心できますから

完全下校時刻となりました
…そ そう
なら……
間もなく閉門いたします──
好きにすれば…？

完全下校時刻となりました——
あ、あれっ…夕方…っ
朝からやり直すんじゃ…!?
何をぼけっとしているの
学校に宿泊でもするつもり?
会長!
〝無かったこと〟にしたんじゃ…

ええ　したわよ
白田君に〝やり直すかの判断を委ねなかった〟ことにしたの
ええ…!?　ど　どうして…
だって　あのまま一日を無かったことにしたら
白田君ごときに…〝やり直させられる〟ことになるじゃない？
直前で
考え直したのよ
それってとっても──

癪だわ

履いてください、
鷹峰さん
Haitekudasai Takaminesan

唐突だが――
夏休みに入って一週間ほど経ったある日
僕は鷹峰家の一室にて
会長と二人きりという状況にあった
第11話
あなたにニャンニャンさせてほしいニャン。

発端は他意なく送った
すいません、数学の課題で、2章の解き方がわからないのですが時間のある時に教えてもらえないでしょうか…！
〝夏休みの課題を教えてほしい〟という旨の僕からのメッセージ
まったく面倒ね…文面で打ち込むのは余計に面倒だから直接でなら教えてあげてもいいわ
ありがとう！それじゃ都合のいい日に図書館とかで…
…は？なぜ教示する立場の私が駕を枉げなければならないの？
え
あなたが我が家まで足を運ぶのが道理でしょう
あとで日時を指定しておくわ

そう…ただ勉強を教わりに来ただけ──
ドキ
やましい気持ちはないのに……
ドキ…
でも…女の子の部屋に上がるなんて初めてだし──
ドキ…
ましてや会長の──……
ドキ…

白田君…そこ間違えているわよ
…さっき教えたばかりなのだけど
えッあ
すいません…

!?
私が直々に
教えてあげているの
だから
完璧に解きなさい
最初から
やり直し
ひえー!!!

課題が終わるのを待っているのも所在ないわね
コーヒーでも淹れてこようかしら
白田君もコーヒーでいい？
あ うん ありがとう
母が留守でなければ軽食を作ってくれたのだけど
それは我慢して頂戴
お母さん出掛けてるんですか？
あら言ってなかったかしら

両親は旅行に行ってしまっているの
明後日まで帰らないわ
!?
ドキ…
い…いや何をドキドキしてるんだ…!?
そ そうなんですか…
じわ…
ドキ…
僕はただ勉強を教えてもらっているだけ何も意識するようなことは…

その問題また間違えてるわ
えッ!? ちょ……
やり直しよ

一時間後――
…進捗は？
えと…半分くらい終わりました
まだ半分なの？
狙っているとしか思えなくなってきたわ…
狙う？何をですか？
故意に遅らせて夜まで居座り なし崩し的に宿泊…二人きりの夜…
からのワンチャン
何⁉ ワンチャンって
でも残念ね 二人きりじゃないのよ
もう一匹いるから
あ 何か飼ってるんですか？

猫と白田君
僕もペット扱い!?
でもいいですね～猫…
ウチ母親がアレルギーで飼えなくて
猫好き
よかったら見せてくれませんか?
部屋に入れたら集中できないでしょう
う…いやでも
リラックスできてむしろ進むかも…なんて…
ダメですかね―――…

…仕方ないわね

それで課題が進むなら連れてきてあげる

！
いいんですか？

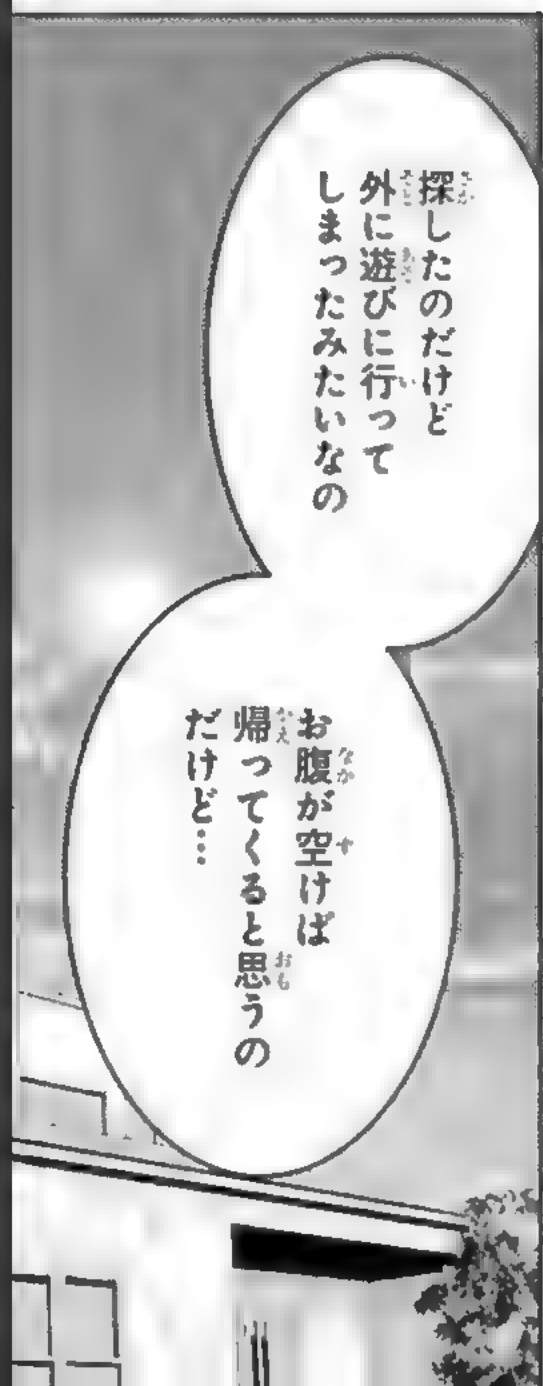
あのコも早く会いたいでしょうから

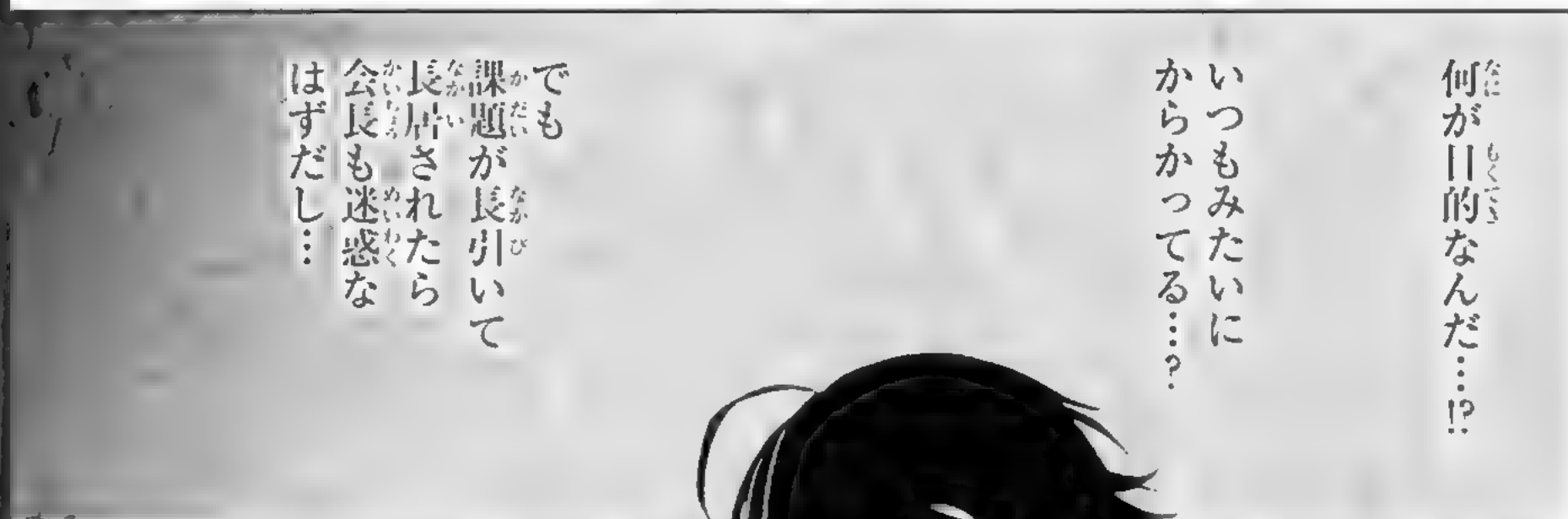
？

ガチャッ

そわそわ

お待たせ

あ
いえ…

探したのだけど外に遊びに行ってしまったみたいなの
お腹が空けば帰ってくると思うのだけど…

仕方がないからそれまで私が猫になってあげるわ
なぜ!?
私がここまでしてあげているのに文句があるのかにゃ
ギロリ
もう猫になってる!?
猫がいないことを課題が進まない言い訳にされるのも癪だもの
い…いやだからって会長が代わりになっても…

全く集中できない!!
何が目的なんだ…!?
いつもみたいにからかってる…?
でも課題が長引いて長居されたら会長も迷惑なはずだし…
あ〜〜〜…暇だにゃあ
ダメだ！なんかもう色々気になりすぎる!!
か会長！気持ちは嬉しいんですけどやっぱり

にゃ？
っ!!
あ…い…
いえ……
ドキ
ドキ
ドキ
思ったより猫になってる――!!
あ…そ　そういえば今日
…一回能力を使ったけど…
下着の補給じてない…
…ってコトは……

着けてない
履いてない…!!
だダメだ考えるな!課題どころじゃなくなる…!!
ドッ…
ドッ…
構ってくれないのかにゃ〜?
ドッ…
む…無視だ…!
聞こえてないのかにゃ…?

こんなにアプローチ
してるのに
気付かないなんて
鈍感だにゃあ…
っ!!
や…やばい…っ
半裸で…
しかも何時にも
増して悪戯っぽい
会長と…二人きりって
こんなの…
おかしくなって
しまう……っ!!

か　会長…！　もう猫…大丈夫ですから
ばっ
十分リラックスできました……！
ドドドドド
クスッ
…わかったわ
そういうコトなら白田君のために猫になるのは終わりにするわ
…！

――けど
楽しくなってしまったから…趣味として
ゴロ…
もう少し猫のままでいようかにゃ？
だあ――っ!!
やめて下さいって!!
自由勝手が猫の…
聞く耳持たんにゃ〜

課題ひとつ終わらせるのにこんな時間まで掛かるなんて…
やっぱりのろ田君ね
後半は会長の悪ノリのせいですよ!?
19:05
07/29 Mon

──でも教えてくれてありがとうございました
助かりました

サァァァ…
あら…雨が降っているようね…
帰れる?自転車でしょう?

少しくらいなら大丈夫ですよ
ガチャ
お邪魔しました

ザザァァァ
ザザ
そういえば…今夜から朝にかけて豪雨の予報だったわね
あ朝まで…
ザァァァ
仕方がないわね
ザァ…
無理して帰らせて
事故にでも遭われたら寝覚めが悪いし――
泊まっていきなさい

ザ
ア
ア
ア
ア
第12話
思い出を話してほしいの。

サァァァ
すいません泊めてまでしていただいて
ホント廊下にでも寝かせてもらえれば大丈夫なんで
そこまで邪険にしたらむしろ気分が悪いじゃない
空き部屋と来客用の布団ならあるし…
それにご飯とシャワーぐらい提供してあげるわ
なんなら背中を洗ってあげてもいいのよ?
肌と肌で
いッいや そこまでは…!!

ニャー
カリカリカリ
!
あ 猫!
帰ってきたんじゃないですか?
……
そのようね
それじゃあ…
紹介するわ

我が家の愛猫
名前はクロ
こ…
トッ
この猫…
よろしくね？
白田君――

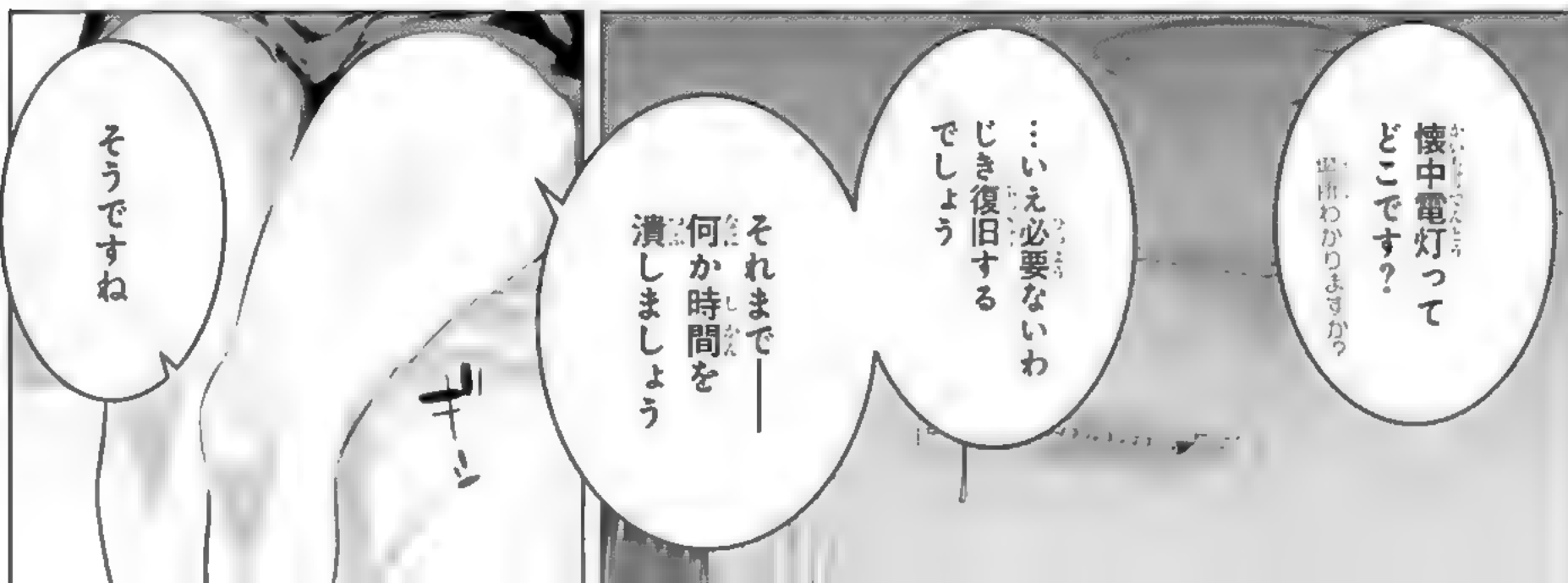
めっちゃ可愛いですねー!!

ほれ～ゴロゴロ～

っ？

あれ…停電？
雷でも落ちたんですかね？

って会長!?
大丈夫ですか!?

懐中電灯ってどこです？
場所わかりますか？
…いえ必要ないわじき復旧するでしょう
それまで――何か時間を潰しましょう
そうですね

じゃあ何か面白い話でもして
はいスタート
え⁉むずっ‼
いきなりそう言われても…
仕方ないわね…ならお題を提供してあげるわ
そうね…私達小中高と同窓でしょう？
でも小学生の頃の白田君の印象って特に薄いのよね
は　はあ…

小学生時代の思い出——とか…話して頂戴
……
例えば…放課後楽しかったこと……………とか
放課後楽しかった…
そうですね——……

友達の家に集まってモンファンやったコトですかね？

毎日めちゃくちゃやってましたね〜
共闘モードっていうのがあって協力してモンスターを
…それが一番の思い出……？
？そうですねー

…暑いわね水でも飲む？
あ ありがとう
クーラー動いてないから暑くなってきましたよね
岩槻の天然水
ゴトッ

その前に…
私もひと口

ごめんなさい うっかり飲み干してしまったわ
そんなうっかりあります!?
飲みたければどうぞ
床から!?
ど…どうしたんだ？ 会長… 何かの当てつけみたいに…
どうして不機嫌に…
あ…！

僕の話がつまらなかったから…!?
他の思い出話は？
イラ
イラ
トン
トン
トン
当たりーー!?
面白い思い出話って言われても……
〝誰にでも一つはすべらない話がある〟とは言うけど…
…!

小四の時
僕のあだ名が〝斉藤〟になった
ことがあって！　その理
興味ないわね
あ———!!
な…何を話したら
いいんだ…!!
ていうか話が
つまらないからって
叱責されるの
理不尽じゃ…!?

考える時間が
足りない…！
あ あの
会長！
汗かいちゃって…
シャワー借りても
大丈夫ですか…？
……

いいわよ
少し待っていて
あ
ありがとう！

ガチャ
…？
ボディーソープとタオルを使い切ってしまったの
シャワーは貸せませんごめんなさいね
当てつけのためにわざわざ――!?

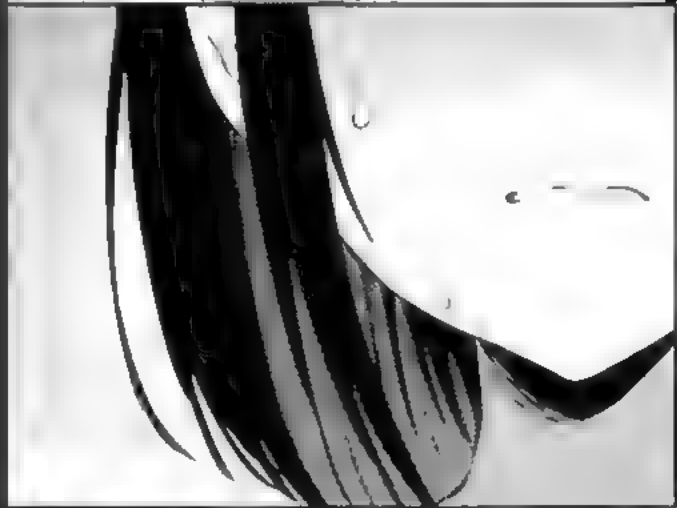
サ
話題がない…!?
僕の人生…これ程面白みのないものだったとは…
気付きたくなかった
…まあでも会長も寝るモード?っぽいし…
無理に思い出す必要も……
ア
ア
ア
ア
ゴロ…

サァァァァ
あ…
小学…何年生だったか——

同い年くらいの女の子と
公園で
野良猫の世話をしていたことがあったんです
……

給食の残りを持ち寄ったり
雨の日には…今日みたいな大雨の日——
慌てて傘とタオルを持って公園に向かったらその子もでっかい傘を差してタオルを持ってきていて——

——へえ？白田君にしては聞く価値のありそうな話ね？
ギ…
…でも

そんな体験を
なぜ一番に思い出さなかったの？
……
それは――

そんなことがあって…
ある日から
その子 公園に
来なくなってしまったんです
猫も一緒に
いなくなっていて――
もう一度会えたら
…と思うけど
無口な子で
名前も学年も
聞けなかったから――
サァァァ
そういう
後悔があるから
楽しい思い出…
として記憶して
なかったんですかね
…そう
それなら…

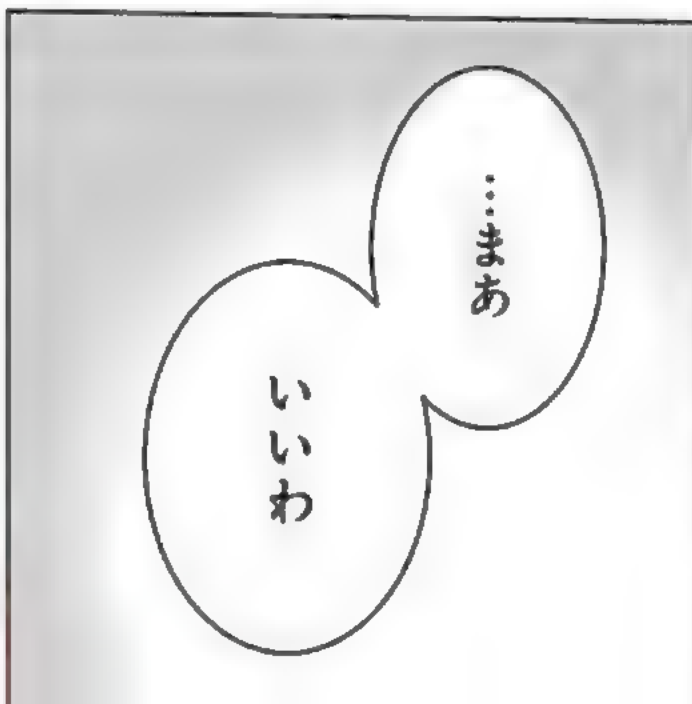
その子にまた会えたら――

どうする？

その子のこと知ってるんですか!?

覚えていただけでも
善しとしてあげる
ボッ
はあ…

…？
どういう…
ザァァァァァ
ゴロゴロ…

ビクンッ
はら…
……
か会長!?
た…タオルか…
大丈夫ですか…!?
ゴロゴロ
シュル…
ゴロゴロ

だッ大丈夫って
どういうことかしら!?
ドド…
まるで私が狼狽したかの
ような言い草だけど!?
ドド…
ドド…
もしかして会長
雷が…
わぁーーッ
だからタオルを!!
シャァァァ!!

きゃあああぁッ
ザザァアア
あ…
そうだ…もしかして
会長…!?
あぁあの
w.Net

わああぁ――!?
!?
プレッシャーかけたり悪ノリしてたのって
一人じゃ雷が怖いから課題の邪魔をして――…
にゃ?
っ!!
…白田君…
はッはいッ!?
DL-Ra

このこと
カァーー…
無かったことにするわ…
で…でも…僕に能力は効かない…
なッなら全力で記憶から消し去りなさい…！
は はい!!
後になって思えばこの川会長は〝弱いところ〟をいくつか見せていたのだが
この時の僕には気付きようがなかった

まったく…うだるような暑さとはこのことね

イートインスペースがあると助かりますねー こういう日は…

No, Panty.

まあ確かに現在の日本で白田君がそんな格好をしていたら公然わいせつ罪→極刑は免れないでしょうけど
そんなに重罪ですか!?
例えばスコットランドのハイランド地方には「キルト」という伝統衣装があって
さながら男性用スカートといった感じよ
へぇ…
でも価値観というものはその時々で変わるものよ
18世紀まではそれが一般的な男性の服装だったんですって
ちなみにキルト着用の際には
……
…?

ノーパン
…だそうよ♥
なぜ溜めた!?
白田君も試しに履いてみる？スカート
私のを貸すわよ
え!?
いいや お店の中だし…
じゃなくて
どこであっても遠慮しておくよ…
DL-Ra

履いてください、鷹峰さん 2 おわり

あとがき

この度は「鷹峰さん」第二巻をお手に取っていただき
ありがとうございます!
連載を開始してから運動不足が続き、
解消のためにエアロバイクを買いました。
最初は「１日１時間走るでー」と思っていましたが、
翌日には45分、３日目には30分となり、
現在ではハンドルを
部屋干し用物干し竿として使用しています。
アカン!!

個人的に今巻では、
浴衣姿や猫峰さんといった
視覚的にも新鮮な姿が描けて楽しかったです。
読者の皆様にも楽しんでいただけたなら幸いです!
次巻でもいろいろな姿を描けたらいいなあと
思います。

さて次巻なのですが、
本来は巻末に次巻予告ページが載るはずなのですが
担当さんが台割(ページの構成・編集)をミスって
予告を載せるスペースが無くなったとのことで
この場でアナウンスするように仰せつかりました。

３巻は2020年夏発売予定です!!

柊裕一

Special Thanks

橋井様、宮崎様、
担当編集湯本様、
並びに編集部の皆様

&YOU!!

※単行本発売時のまま収録しています。

デジタル版　Ver.1.00

履いてください、鷹峰さん

2

2020年１月22日　Ver.1.00発行

著者
柊裕一

<ページ抜け・誤植・内容についてのお問い合わせ>
スクウェア・エニックス　サポートセンター　http://sqex.to/jp_manga_support
<ビュワーの不具合・再ダウンロードできない等、販売に関するお問い合わせ>
本作品を購入された電子書籍書店のサポートセンターにお問い合わせください

EXTRA CONTENTS ¦¦ カバー折り返し

※コミックス発売時のカバー折り返しを収録

※コミックス発売時の表紙 表を収録

EXTRA CONTENTS ‼ 表紙 裏

※コミックス発売時の表紙 裏を収録

EXTRA CONTENTS ‼ カバー裏

※コミックス発売時のカバー裏を収録